

日本コミュニティ心理学会第8回大会公開シンポジウム

日時 2005年7月1日(金曜日)

午後2時から5時

場所 金沢工業大学7号館203室

後援 北陸心理学会 石川県臨床心理士会

NPO 法人石川被害者サポートセンター

犯罪被害者支援をめぐる諸問題

コーディネーター・司会

多田治夫氏

(金沢工業大学心理科学研究科科長、NPO 法人石川被害者サポートセンター代表理事)

シンポジスト

大山みち子氏

(武蔵野大学人間関係学部助教授・広尾心理臨床相談室 臨床心理士)

下中晃治氏

(弁護士・金沢弁護士会所属)

倉石哲也氏

(武庫川女子大学助教授・臨床心理士)

河原理子氏

(朝日新聞編集委員)

これまで犯罪被害者の支援に精力的に取り組んでこられたシンポジストの方より、ご自分の経験に基づきさまざまな角度から犯罪被害者支援に関してご発言いただきます。

その上で、今後、犯罪被害者支援を進めていく上で、どのような問題が生じやすく、どのような解決策が考えられるのかに関して、参加者を含め、意見交換を進めていきます。その中で、今後、要請されることが多くなると予測されるこの問題について、共通認識が生まれていくことを期待しています。